

No.	005	—	1001	事務事業名	eLTAX管理運営事業	細事務事業名	eLTAX管理運営事業	公的関与	1				
PLAN	課名	税務課	係名	市民税係	電話番号	089-964-4403	メールアドレス	zeim@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	経常的事務事業		事業運営方法	全部委託	実施計画	該当	事業期間	21年度～年度 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第6章 みんなでつくる協働・自立のまち		政策項目	5 自立した自治体経営の推進		主要施策	(6) 自主性・自立性の高い財政運営の推進				
	事業の対象	納税者、国税庁など				根拠法令							
	事業の目的	最終的	現在対応していない電子納税など、対応可能な業務の拡大に努めます。			今年度	給与支払報告書を従業員在住の各市町村へ送付していましたが、eLTAXを通じて電子化協議会へ送付すると自動的に各市町村へ報告書が電子データとして届きます。また、税務署及び社会保険庁から各市町村へ紙媒体により送付していたものが、電子データとして届きます。法人市民税及び固定資産税償却資産の申告も可能です。						
	活動内容	①	eLTAX端末の機能拡充			④	事業所への特別徴収額決定通知の送付に対応						
		②	基幹系端末への確定申告書等データ取込機能によるデータパンチ件数の減少			⑤							
		③	平成25年度以降、給与支払報告書、公的年金等の源泉徴収票についてe-Tax又は光ディスク等による提出の義務化に対応										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	最終目標			
				業務の性質上、指標設定になじみません。		目標	eLTAX端末の機能拡充	eLTAX端末の機能拡充	eLTAX端末の機能拡充				
				実績	基幹系への取込機能利用	基幹系への取込機能利用							
				目標									
				実績									
				目標									
				実績									
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	総務			費				
	直接事業費		平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度予算	備考							
		国・県支出金	3,021 千円	3,055 千円	3,081 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	230 千円	230 千円	232 千円								
		一般財源	0 千円	0 千円	0 千円								
	計(A)	3,251 千円	3,285 千円	3,313 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.018 人	108 千円	0.018 人	108 千円	0.018 人	107 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)		3,359 千円	3,393 千円	3,420 千円								
一次評価者	市民税係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	国税庁とのデータ連携や、年金特別徴収業務の履行のため、必要不可欠な事業です。												
有効性	eLTAXが提供するサービスの拡充により、納税者の利便性の向上も期待されます。												
達成度	国税庁とのデータ連携や給与支払報告書、償却資産申告書、法人市民税申告書を受信し、利用件数は年々増加しています。												
効率性	全国的に、eLTAXの利用を開始しており、eLTAXが提供するサービスの拡充とあわせて、効率的な運用が期待されます。												
当面の課題	いまだに給与支払報告書を紙媒体で提出してくる事業所が多いため、パンチ作業に費用と労力がかかっています。												
改革計画	電子申告及び給与支払報告書の電子データでの提出の推進を図ります。												
二次評価者	税務課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	2	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	全国的に利用されているサービスであり、適正かつ効率的に行われているため、今後も他自治体とサービスの格差が無いよう、納税者の利便性の向上と電子化による事務の軽減の両面を図る必要があります。												